



広報

# 倉敷西公民館

## No. 75

発行所：倉敷市倉敷西公民館 倉敷市八王寺町199-3 TEL：086-424-3610

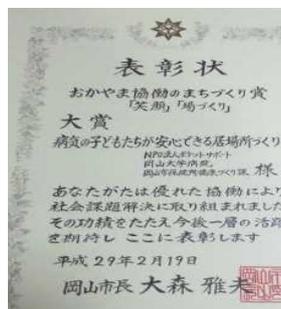
ホームページ：http:// www.kurashiki-oky-ed.jp/kurashiki-nishi-ph/



### NPO法人ポケットサポート

## 第1回おかやま協働の まちづくり賞 大賞受賞

平成27年8月、人権教育講演会の講師をお願いした三好祐也さんが代表を務められている「病弱児の学習・復学支援『NPO法人ポケットサポート』が、第1回おかやま協働のまちづくり賞最優秀の大賞に選ばれました。おめでとうございます。



病弱児の学習・復学支援は、ポケットサポートと岡山大学病院、岡山市が連携。療養中の子どもたちに、岡山大学鹿田キャンパス地域医療人育成センターおかやまで、勉強などを教える「ポケットスペース」を開いている。また子どもたちの心のケアも行っています。三好さんは、倉敷西公民館での講演でも「岡山県内にはたくさんの病弱児がいます。病院内学級がある病院もあります。倉敷市では川崎医科大学や倉敷中央病院の院内学級でがんばっている子どもたちがいます。子どもたちが笑顔になってもらいたい」とご自身の経験を交えて話されていました。これからも応援したいと思います。



【三好さんのFacebookより】

三好 祐也さんが2月18日の写真4件を追加しました。—場所: Junko Fukutake Hall  
[2月19日] おかやま協働のまちづくり賞 大賞！  
先日、Jホールにて行われた「第1回おかやま協働のまちづくり賞」にてポケットサポート、岡山大学病院、岡山市保健所の協働の取り組み「病弱児の子どもたちが安心してできる居場所づくり」が大賞をいただきました。  
たくさんの方々からお褒めの言葉をいただいた大変な喜びの瞬間です。共々医療と教育のまち岡山で良きおかやまモデルとなれるよう心がけてまいります。  
今まで、関わってきてくださった方々に出会ってくださった子どもたちやそのご家族。全ての方々の想いがつながったことを感じました。  
この取り組みが大賞に選ばれた意味を考えると病弱児による困難を抱えた子どもたちが置かれている今の社会課題に対して、岡山市が認めてくれたことはとても深い意味を持つのではないかと思います。その方を褒めて、さらに、ポケットサポートの活動・想いが広がっていくことを願っています。

岡山市「協働のまちづくり賞」  
2016年に岡山市が改正施行した「市協働のまちづくり条例」に基づき創設され、町内会やNPO法人などが連携して地域の課題解決にあたる優れた取り組みを表彰しています。

## 人権研修会

2月16日(木)21日(火)22日(水)、倉敷市本庁で人権研修会があり、公民館職員が参加しました。

研修会では、岡山大学大学院教育学研究科特任教授の妹尾一道先生の、『「障がい者の理解に向けて」～笑顔で働く障がい者から学ぶ～』と題された講演を聞きました。

講演では、「障がい者を守る法律や条約の説明、知的障がい者が日常取り組めるスポーツプログラム、重度障害者多数雇用事業所『トモニー』との出会い、普段の生活や働くこと、スポーツなどを通じてコミュニケーションを取ることが大切で、知識だけでなく行動も伴っていることが障がい者を本当に知ることにつながる。」などと話されました。

### ある日の公民館(20)



公民館利用の陶芸グループの方がお茶を点ててくださいました。「自分で焼いたお茶碗で飲むお茶は、特別に美味しい」と言われていました。

午後の、落ち着いたいい時間を過ごすことが出来ました。